



熱海っ子

郡山市立熱海小学校
学校便り No.28
平成 29 年 1 月 17 日
文責：伊藤孝行

寒波+大雪が降りました。

12月からの暖冬で、すっかり安心していたところ先週末からの寒波により大雪が降りました。



熱海小学校では、現在3台(石筵分校1台)の除雪機を保有し、通学路や校地の除雪を行っています。すべて賄うことはできません。

そんな中、保護者の皆さんや地域の方が通学路の安全確保のための、早朝より寒い中、除雪をしていただいていることに心より感謝申し上げます。

子どもは風の子、でも靴下は冷たい！

ここ数日の降雪のため、校庭には遊びきれないほどの雪が積もりました。昨日の気温は日中でも氷点下でした。でも、子どもたちは休み時間になると校庭に飛び出し、思い思いに雪を楽しんでいます。



子どもたちは殆どが、暖かいブーツや長靴で遊んでいます。でも、雪遊びに夢中になるとどうしても靴下がぬれてしまいます。

保護者の皆さんも記憶にあると思いますが、ぬれて冷たくなった靴下は辛いものです。この時期「替えの靴下」を持たせ、心置きなく遊べるようお願いします。

スケート教室の成果

熱海小学校の特色ある教育活動の一つに冬期間のスケート教室があります。

1年生のうちはおっかなびっくりだったり、手すりから離れられなかったりですが、5・6年生ともになれば全員が滑ることができるようになります。



あまり運動が得意ではない子どもの中には、「走るよりスケートは楽です。」というくらいです。

スケートやスキーは「環境のスポーツ」とも言われ、身近にないと親しむことができません。せっかくですから熱海町の良さを味わうことのできるスケートをもっと楽しんでみたらいかがでしょうか。

体育館耐震化工事順調に進んでいます。

7月に始まりました体育館の耐震化工事及び床の張り替え工事は順調に進み、計画通り2月中旬より使用できる見通しです。



写真では分かりにくいかもしれませんが、ピカピカの床や新しくなったバスケットリングなど楽しみがいっぱいです。